

## 第2回日本理学療法教育学会学術集会プログラム

10:00~10:10 開会式

10:10~11:10 特別講演：指定規則の改訂について-現状と課題-

講師：吉元洋一先生（鹿児島大学）

座長：酒井吉仁 第2回日本理学療法教育学会学術集会会長

11:20~12:10 一般演題 セッション1（卒前・卒後教育）

座長：仙波浩幸（豊橋創造大学）

1) 理学療法学生における数学と理学療法研究に対する意識の関連性

熊本駅前看護リハビリテーション学院 理学療法学科 谷川直昭

2) 国家試験形式eラーニングの取り組みとその学習効果について

常葉大学保健医療学部理学療法学科 小貫睦巳

3) 臨床教育者の自己評価とコンピテンシー調査

国際医療福祉大学 保健医療学部 理学療法学科 堀本 ゆかり

4) Workplace-based Assessment を使用した卒後教育の展開

～理学療法版 mini-CEX の運用～

医療法人溪仁会 札幌西円山病院リハビリテーション部 只石 朋仁

12:10~13:10 昼食

13:10~14:25 一般演題 セッション2（臨床実習教育）

座長：薄 直宏（東京女子医科大学 八千代医療センター）

5) 理学療法臨床実習生におけるストレス対処方略尺度（TAC-24）の信頼性の検証

高崎健康福祉大学 樋口大輔

6) 理学療法臨床実習生におけるストレスと自己効力感の関係

北大阪警察病院 リハビリテーション技術科 喜多一馬

7) 臨床実習成績に影響を及ぼす情動知能に対する教育手法の提案

専門学校 星城大学リハビリテーション学院 中川 仁

8) 回復期施設での臨床実習においてチームアプローチはどうしたら指導できるか？

医療法人社団 心和会 新八千代病院 小串 健志

9) 臨床実習指導における体験チェックリスト活用の現状と課題

（一財）総合南東北病院 高野 稔

10) 当院におけるクリニカルクラークシップによる診療参加型臨床実習の現状と課題

熊本セントラル病院 リハビリテーション科 長福 武志

14:35~16:25 シンポジウム：運動器理学療法教育と卒後の目標について

座長：日高正巳 第2回日本理学療法教育学会学術集会準備委員長

1) 臨床実習の目標

藤原愛作先生（佐藤第一病院）

2) 臨床教育（専門・認定前）の目標

小松泰喜先生（東京工科大学）

3) 臨床教育（認定・専門）の目標

竹井仁先生（首都大学東京大学院）

16:25~16:30 閉会式